

福岡県護国神社

皇室の御崇敬

畏くも昭和天皇におかせられては、特別の思し召しをもって本殿遷座祭(ほんでんせんざさい)にあたって幣帛料(へいはくりょう)を賜りました。昭和三十二年九州御巡幸の折、更には、臨時大祭においてはたび重なるご奉納を賜りました。

天皇皇后両陛下には、昭和四十九年皇太子同妃殿下の御時、ご参拝になり、平成七年、平成十七年の臨時大祭にあたっては幣帛料を、平成十九年福岡県行幸啓の折には幣帛料(へいせんりょう)のご奉納を賜りました。また、秩父宮妃殿下、高松宮殿下のご参拝など、これまで皇室の方々からのご崇敬をいたしてまいりました。



諸祈願祭

- 初宮詣
- 七五三詣
- 交通安全
- 厄祓い
- 安産祈願
- 家内安全
- 商売繁盛 社運隆昌
- 安全祈願
- 健康祈願
- 病氣平癒
- 災難除け
- 合格祈願
- 念願達成など

出張祭典

- 地鎮祭
- 竣工祭
- 入居清祓い
- 神棚清祓い
- 井戸埋清祓い
- 伐木清祓い
- 開店清祓い、商売繁盛
- 事務所開所式
- 工事安全祈願ほか
- 各種安全祈願など

神葬祭(神式の葬儀)
ご先祖様の祖霊祭・年祭

清らかに、神前に誓い、
神前に祈る。

「神前結婚式」

神々の鎮まる深い杜に包まれた御本殿にて
おごそかに神前結婚式を執り行います。
ごそかに神前結婚式までお問い合わせください。



交通案内

- 護国神社前・NHK放送センター入口下車
- 地下鉄七隈線 六本松駅より徒歩7分
- 空港線大濠公園駅より徒歩20分
- 駐車場 福岡県護国神社大鳥居前駐車場 (246台収容・大型バス駐車可)

福岡県護国神社

☎092-741-2555

〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1





御祭神
 明治維新より大東亜戦争に至る幾多の国難に際し、尊い命を捧げられた郷土出身の英霊十二万余柱をお祀りしています。

御由緒

福岡県内にあった招魂社五社を合せて祀るため、福岡城外練兵場約五万三千坪を境内地として造成し、御社殿が創建され、内務大臣指定護国神社（二県の一社を原則として官幣社・国幣社に準ずる社格）として昭和十八年四月三十日この地に御鎮座になりました。

護国神社の社

境内の緑豊かな社は、神社の創建以来各地からの献木約三千本が集められ育てられました。現在、福岡都心部において貴重な森林として保護され、憩いの場所としてもみなさまに親しまれています。

しかしながら、昭和二十年六月惜しくも戦災により御本殿以下の建造物を焼失、終戦後ながく仮社殿で祭祀を続けることになりましたが、県民の至誠により昭和三十八年五月に御社殿を新築し、現在の姿となりました。



◀ **福岡県護国神社大鳥居**
 高さ十三メートル、柱の直径百六十七センチの台湾ヒノキ材。昭和十八年の神社御鎮座にあわせて台湾より船舶で御用材が運ばれ、創建されました。木製の鳥居としては日本屈指の大きさを誇ります。



末社 掘出稲荷神社

● 年間祭典ご案内

一月
 1日 歳旦祭
 3日 元始祭
 7日 七草祭
 第2月曜日 成人祭

二月
 3日 節分祭
 初午の日 掘出稲荷神社初午祭
 1711日 紀元祭
 祈年祭

三月
 春分の日 春季慰霊安鎮祭

四月
 3029日 昭和祭
 御鎮座記念日祭

五月
 3、4日 春季大祭

六月
 3019日 戦災日祭
 大被式

八月
 13、16日 お盆みたままつり

九月
 敬老の日 敬老祭
 彼岸入りの日 明治維新志士墓前祭
 秋分の日 秋季慰霊安鎮祭

十月
 第2月曜日 秋季大祭
 及びその前日

十一月
 3日 明治祭
 15日 七五三祭
 23日 新嘗祭

十二月
 3123日 天長祭
 大被式・除夜祭
 祥月命日祭 毎日齋行



◀ 八月 お盆みたままつり